

神奈川松島分隊第一八名

一月三日 晴 大上野原

一	本分	...
二	...	...
三	...	...
四	...	...
五	...	...
六	...	...
七	...	...
八	...	...
九	...	...
十	...	...
十一	...	...
十二	...	...
十三	...	...
十四	...	...
十五	...	...
十六	...	...
十七	...	...
十八	...	...

松本命第二號

第三中隊命令

一月三日 大上野原

- 一 奥武島東岸に在る船一八艘檢査、銃臺に依り火災ヲ生ゼリ
- 二 大野兵長以下四名は直ちに火災水泳ニ依り該船に列し消火スルニ
- 三 余は志堅原部を此端に在り

中隊長

松島武夫

奥武島附近戦闘要報  
一月二十日 自二二五  
至二六五  
松島隊

第一 一般ノ狀況

六月二十分奥武島南方ニ爆音ヲ聴取ス密雲低キ爲其ノ  
機体ヲ發見スルニ到ラスモ六時三十分頃那覇上空方向ニ  
於テ高射砲ノ炸裂音及銃爆音ヲ聴ク同時空襲  
警報發令サル  
中隊ハ直ニ第三小隊及配屬機關銃小隊ヲ以テ對  
空射撃部隊トシ其他ハ掩蔽下ニ待機セシメ戰鬥  
準備ヲナス

第二 戦闘經過ノ概要

第一次 十一時三十分奥武島東海岸ニ待避中ノ帆船ニ  
隻ヲ發見セシ敵機ハ百名方向ヨリ進入機銃  
掃射ヲナシ來ル中隊ハ直ニ對空射撃部隊ヲ  
第三小隊及配屬機關銃小隊ヲ以テ該機

ヲ射撃シ之ヲ南方ニ退走セシム

第二次

十五時五十分敵機四機ハ百名方向ヨリ進入該

船ニ対シ機銃掃射ヲナシ來ル中隊ハ直ニ対空

射撃部隊ヲ以テ射撃之ヲ南方ニ退走セシム

第三次

十六時敵機四機ハ反転百名方向ヨリ進入該

船ニ対シ急降下射撃ヲナシ來ル中隊ハ対空

射撃部隊ヲ以テ射撃之ヲ南方ニ退走セシム

第四次

十六時五十分淡川上空ニ於テ施回中ノ敵機一ハ

該船ニ対シ急降下射撃ヲナシ來ル中隊ハ

対空射撃部隊ヲ以テ之ヲ射撃北方ニ退走

セシム

第五次

十六時十分敵機二機百名方向ヨリ進入該船

ニ対シ急降下射撃ヲナシ來ル中隊ハ対空射

撃部隊ヲ以テ之ヲ射撃北方ニ退走セシム

第六次

十六時十七分敵機一機淡川方向ヨリ進入該船ニ対シ

急降下射撃ヲナシ來ル中隊ハ対空射撃部隊ヲ以

テ之ヲ射撃北方ニ退走セシム 同時に船ハ敵機銃

掃射ニ依リ火炎ヲ生ゼリ中隊長ハ直ニ水泳ニ巧ミナル

大野兵長以下四名ニ対シ消火ヲ命ズ大野兵長以

下四名勇躍出發敵弾雨下ヲ冒シテ得意ナ

ル泳法ヲ以テ十六時三十分該船ニ到達全員決

死ノ消火ニ勉ム十六時三十分漸ク沈火ス大野兵

長ハ該船沈没ノ恐レルヲ以テ所在ノ網ヲ以テ

津瀬ニ曳航十七時飯隊トリ

第七次

十六時四十分淡川方向ヨリ敵機五機進入該船

ニ対シ急降下射撃ヲナシ來ル中隊ハ対空射撃

部隊ヲ以テ之ヲ射撃北方ニ退走セシム

第八次

十六時四十五分敵機一機仲榮真方向ヨリ進入

該船ニ対シテ急降下ノ銃撃ヲナシキル中隊ハ防空射  
撃部隊ヲ以テテ射撃東南方ニ退走セシム

第九次

十六時五十分百名方向ヨリ敵機四機進入該船  
ニ対シテ急降下ノ銃撃ヲナシキル中隊ハ直ニ防空射  
撃部隊ヲ以テテ射撃其ノ一機ヲ撃破他  
ノ三機ハ蒼惶トシテ南方ニ潰走セリ

九次ニ巨ル反復擡拗ナル銃撃モ我ガ猛烈果敢  
ナル射撃ニ依リ遂ニ敵ヲシテ其ノ企圖ヲ放棄ス  
ルノ止メキニ到ラシタリ 同時該船ハ再び發火

大野各兵以下四名ハ再ビ該船ニ到リ消火  
メ一八ニカ之ヲ沈下ノ時異状ナク返隊セリ

第三

各時期ニ於テ状況概要 機數 高度 距離 射  
撃 別紙第一ノ如シ

第四

彼我ノ損害

我 帆船 小破 各一 (第六港考設定隊)

第五 所見

一 防空射撃部隊ハ若干沈著ヲ缺キ射撃ニ陥リタル  
感アリ各艇方ニ対スル方向修正重ハ尙一層ノ演練  
ヲ要ス 射撃ハ小隊長ノ號令ニ依リ急襲約一斉  
射撃ナルヲ要ス

二 敵戦法

(イ) 敵機ハ主トシテ二機編隊 (四機六機十機十二  
機ナルトアリ) 雲中ヨリ雲中ハ飛石傳ヒトニ飛行ス

(ロ) 銃爆撃ハ約一〇〇米以上ノ上空ノ雲間ヨリ而モ太陽  
ヲ背シ一〇〇米一五〇米内外迄急降下ノ爆撃  
ニ其技何侮リ難キモノアリ

(ハ) 本ニテ昨日ノ空襲ハ昨年十月十日ノ空襲ト異リ常  
時上空ニ數機ヲ至十數機施田ヨリテ間斷ナ

各時機於此狀況概要機數高度距離射撃機

射撃回数	時刻	状況	機數	高度	距離	射撃機	備考
1	11.25	百名方向に奥武島 東側舟急降下銃撃	1	100	300	M4 70	
2	15.50	同上	4	90	300	11.13 M4 90	M4 49
3	16.00	同上	4	100	300	11.11 M4 80	11.8
4	16.05	奥武島西方に同島 東側舟急降下銃撃	1	100	300	11.8 M4 80	
5	16.10	百名方向に奥武島 東側舟急降下銃撃	2	80	300	11.6 M4 90	
6	16.17	淡川方向に北堅倉 方向	1	100	300	11.8 M4 100	
7	16.40	淡川方向に百名 方向	5	90	300	11.5 M4 100	
8	16.45	百名方向に奥武島 東側舟急降下銃撃	1	100	300	11.10 M4 60	
9	16.50	同上	4	80	300	11.16 M4 25	1機
計			27			1.78 M4 625	1機

ク攻速を来り  
 (=) 急降下の編隊、マ、併行爆撃ニ非ズニテカ  
 スリ状的交叉爆撃或ハ施回急降下爆撃  
 ナシ来リ我ニ目標ヲ捕ハ難カシメタリ  
 三、附近部落民ハ非常ニ恐怖シアリテ敵機上  
 空ニ在ルニ拘スル物品ヲ携行路上ヲ右往左  
 往シ之ガ統制ニ困難ヲ来セリ

第	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種	種
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

松日命第一三號

松島隊日之命令

一 則三時十五時三十分より三城國民學校之庭ニ於テ陸軍兵長福屋學

以下四在ノ告別式ヲ執行セラル

衣布左ノ通り心得ヘシ

ノ勤務ニ支障ナク全員十四時四十分迄ニ點心場ニ集合スルヘトス

ニ服裝ノ儀式場合ニ違装トシ略後服用トス

二

陸軍兵長  
陸軍上等兵  
同  
同  
同  
同  
陸軍一等兵

信前 青野  
市川 繁吉  
紺田 徳藏  
西口 利一  
宮本 矢野  
小松 左門

右之者儀又命ス  
依而十四時三十分ニ三城國民學校ニ到リ林少尉ノ指示ヲ受ケルヘシ

第一	第二	第三	第四	第五	第六	第七	第八	第九	第十	第十一	第十二	第十三	第十四	第十五	第十六	第十七	第十八	第十九	第二十	第二十一	第二十二	第二十三	第二十四	第二十五	第二十六	第二十七	第二十八	第二十九	第三十	第三十一	第三十二	第三十三	第三十四	第三十五	第三十六	第三十七	第三十八	第三十九	第四十	第四十一	第四十二	第四十三	第四十四	第四十五	第四十六	第四十七	第四十八	第四十九	第五十	第五十一	第五十二	第五十三	第五十四	第五十五	第五十六	第五十七	第五十八	第五十九	第六十	第六十一	第六十二	第六十三	第六十四	第六十五	第六十六	第六十七	第六十八	第六十九	第七十	第七十一	第七十二	第七十三	第七十四	第七十五	第七十六	第七十七	第七十八	第七十九	第八十	第八十一	第八十二	第八十三	第八十四	第八十五	第八十六	第八十七	第八十八	第八十九	第九十	第九十一	第九十二	第九十三	第九十四	第九十五	第九十六	第九十七	第九十八	第九十九	第一百
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----

松平命第三號

第三中隊命令

三月三日 原

- 一大隊、狀勢、變化、亦、現、諸、作業、是、止、築、城、資、材、整、理、ヲ、自、任、セ、ル
- 二、中、隊、石、五、作、命、第、三、號、に、依、り、現、諸、作、業、ヲ、中、止、第、一、等、兵、合、隊、六、小、隊、に、築、城、資、材、整、理、ヲ、自、任、セ、シ、ト、ス
- 三、抽、隊、班、各、小、隊、及、配、屬、隊、關、係、小、隊、八、連、を、以、前、指、令、に、依、り、第、一、等、兵、合、隊、六、小、隊、に、築、城、資、材、整、理、ヲ、自、任、セ、シ、ト、ス
- 四、細、部、ハ、直、接、指、示、ス
- 五、余、ハ、志、堅、隊、部、落、中、央、に、在、リ

中隊長 松島武夫

告別式	午後 告別式参列 三五〇大隊本部ニ於テ故陸軍兵長橋屋傳孝下四柱ノ告別式施行 中隊八二三〇英靈ノ見送リ全員参列 天四〇飯隊 北谷後發隊ニ於テ中ノ西井 榎 岸野 順一 楠田 隆男 土田 恒 次 八位 終了 五〇飯隊 山上小隊 館重 義八 八位 出 發 機 關 銃 中 隊 二 復 飯 又
勤務大	週番士官 同 下士官 同 上等兵 村海 駐 視 荷 山 崎 倉 春 深井 善長 堀内 兵次 谷川 元廣 小林 長 以下 六名 松場 慶
規度士	規度員 中隊長 松島少尉 等 一〇四名
一月五日	晴休 志堅原 命 令 一 命 別 紙 松 島 命 第 一 三 號 及 第 一 四 號 下 達 又 大隊員本概記 二 石 六 日 命 第 二 三 號 一 第 三 中 隊 陸軍上等兵 藤田 信治 同 森岡 勇 右者 石 第 一 八 二 部 隊 二 轉 屬 命 又 陸軍上等兵 神原 貴 右者 石 第 四 三 二 中 隊 二 轉 屬 命 又 陸軍上等兵 小田 岩太郎 右者 石 第 三 中 隊 二 轉 屬 命 又 陸軍上等兵 細井 大 二 右者 取書ノ通リ昭和十九年度 終 決 初 年 兵 制 以 修 業 者 之 免

本公署...  
 昭和十九年...  
 陸軍...  
 松島少尉...  
 藤田 信治...  
 神原 貴...  
 小田 岩太郎...  
 細井 大 二...  
 松島少尉等一〇四名



行幸	三月廿三日	右者 廣田 陸軍少尉	陸軍少尉	西井 陸軍少尉
月例身體	四月	右者 廣田 陸軍少尉	陸軍少尉	大野 陸軍少尉
検査	四月	右者 廣田 陸軍少尉	陸軍少尉	
勤	五月	右者 廣田 陸軍少尉	陸軍少尉	
現員	七月	右者 廣田 陸軍少尉	陸軍少尉	
一月三十日	晴 (金) 志堅原	右者 廣田 陸軍少尉	陸軍少尉	
命令	一月三十日	右者 廣田 陸軍少尉	陸軍少尉	
大隊員	一月三十日	右者 廣田 陸軍少尉	陸軍少尉	

松島第一三號

松島隊日々命令

一

遊番士官 陸軍少尉 林 四郎  
 遊番下士官 陸軍兵長 浦 巽次和  
 遊番上等兵 陸軍上等兵 大野 深男  
 中隊 當番 陸軍二等兵 波平 榮恒

右者 來週之番勤務ニ服務スヘシ

二

監視哨長 陸軍兵長 宮前 清男 歩哨係 陸軍上等兵 矢形 聖藏  
 歩哨 陸軍一等兵 三好 清一 歩哨 陸軍一等兵 藤澤 吾藏  
 同 陸軍一等兵 成木 次郎 同 陸軍一等兵 赤尾 榮一  
 同 同 吉田 恒次 同 同 龍 良三

三

右者 至前日 午時 間對海監視哨ニ服務スヘシ  
 右者 炊事勤務ヲ免命ス 命 同 陸軍一等兵 細井 大三  
 山田 若太郎